

BIDOOR NEWS FEB.2007

2007年2月号 ビドールニュース

1 Products 製品

レリーフ（新製品）

2 Report お知らせ

価格改正のご案内

販売中止品のお知らせ

表記訂正のご案内

装飾カタログの価格改正のご案内

3 Information 情報

11月の住宅着工 4.0%増



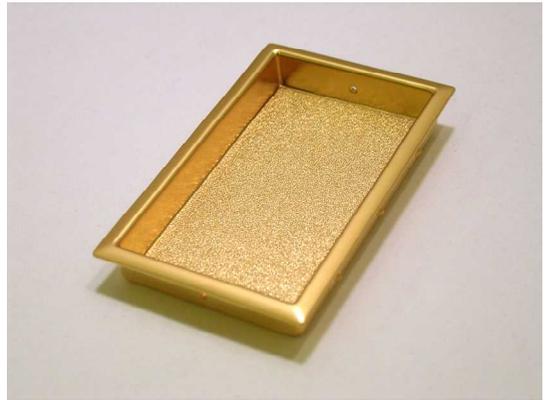
ビドールニュース 2007年2月号 発行：株式会社 ナガノ
大阪市東成区大今里西1-25-4 TEL：(06)6972-3824(代)
メール：info@bidoor.co.jp WEB：<http://www.bidoor.co.jp/>



新製品見積書



PZ - 561 PZ - 562 レリーフ



PZ - 562 レリーフ

平成 19 年 3 月 1 日より実施

品番	品名	サイズ	入数	価格
PZ-561	レリーフ サーチライトニッケル	75	20	1000
PZ-562	レリーフ サーチライトゴールド	75	20	1450

特 徴： 建具・襖に和洋折衷のアクセントをつける黄金比分割形状（下記参照）の戸引手です。また、頑丈で高級感のあるダイキャスト製一体成型によって、縁（ふち、覆輪/ふくりん）の細いシャープなシルエットを実現しました。カラーはワンランク上の高級メッキ仕上げ。柔らかい光の反射が特徴の「サーチライトニッケル」と「サーチライトゴールド」の2種。都会的な部屋でも純和風の部屋でも違和感のないコーディネートが可能です。取付用釘付。

材 質： ZDC

サイズ： 外寸：75×47 裏寸：70×42 全高：11 表厚：1.5（ツバ下9.5mm）

備 考： 12mm芯材襖でも使用可能（片面）

黄金比分割形状とは人に美しさと調和感を与えられていると言われており、長方形の場合は横：縦がおよそ1：1.6となります。



在庫販売中止製品のご案内

拝啓

貴社ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素は「BIDOOR(ビドー)」製品に格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、下記の製品(現在、弊社総合カタログに記載中)につきまして、諸種の事情により、在庫による販売を中止させていただきたくことになりました。取り急ぎ、ご報告させていただきます。永年のご利用有難うございました。

記

品番	品名	色	サイズ	記載頁
PB - 16	唐草丸	黒	全サイズ	48 頁
PB - 18	古鏡透	黒	全サイズ	48 頁
PB - 19	古鏡透	古美	全サイズ	48 頁
PB - 26	捻菊	古美	全サイズ	48 頁
PB - 28	桔梗戸引手	銀古	全サイズ	49 頁
PB - 05	桔梗戸引手	紺	全サイズ	49 頁
HZ - 28	スイートハンドル	GB	全サイズ	113 頁

実施日:平成 19 年 2 月 1 日より

以上

BIDOOR(ビドー)製品についてのご質問はお気軽にご連絡ください。

敬具



お得意先様各位

平成 19年 2月 1日

NO, 4

「太鼓鋏」表記訂正のご案内

拝啓

貴社ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素は「BIDOOR(ビドー)」製品に格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、弊社製品「太鼓鋏」の表記を下記のように訂正いたします。内容のご確認をお願いいたします。

記

品番	サイズ	訂正前	訂正後	装飾カタログ	総合カタログ
TB-35	30	本金	生地	23 頁	251 頁
TB-35	35	本金	生地	23 頁	251 頁
TB-35	40	本金	生地	23 頁	251 頁
TB-35	50	本金	生地	23 頁	251 頁

サイズの号数表記は無しになります。(太鼓鋏の全製品)

実施日:平成19年2月1日より

以上

今後とも BIDOOR (ビドー) の製品をよろしくお願ひいたします。

敬具



ビドーニュース 2007年 2月号 発行: 株式会社 ナガノ
大阪市東成区大今里西 1-25-4 TEL: (06)6972 - 3824(代)
メール: info@bidoor.co.jp WEB: <http://www.bidoor.co.jp/>



弊社装飾金物製品シリーズカタログ

価格改正のご案内

拝啓

貴社ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素は「BIDOOR(ビドー)」製品に格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、弊社カタログ『装飾金物製品シリーズ』の製品価格が変更になりました。つきましては、価格表を別紙で作成いたしましたので、ご要望の方は弊社までお問い合わせ頂きますよう、お願い申し上げます。

また、弊社 WEB サイトから PDF 版価格表の無料ダウンロードが可能となっております。インターネット接続が可能な方はそちらも合わせてご利用ください。

何かわかりにくい点がありましたら、お問い合わせください。今後ともよりいっそうの努力をまいりますので「BIDOOR(ビドー)」をよろしくお願い申し上げます。

敬具



新設住宅着工都道府県別
(平成18年11月分)

4 カ月連続の増加 (4.0%)

11月の住宅着工

マンションは16.6%増

都道府県	戸数の合計		対前年同月比
	戸数	%	
北海道	4,527	△ 28.8	
青森県	679	△ 16.4	
岩手県	667	△ 26.1	
宮城県	2,149	5.1	
秋田県	448	△ 16.1	
山形県	460	△ 18.1	
福島県	1,205	△ 10.8	
茨城県	2,216	△ 18.9	
栃木県	2,128	2.6	
群馬県	1,686	△ 23.3	
埼玉県	6,169	△ 5.5	
千葉県	5,345	△ 18.4	
東京都	16,255	△ 21.0	
神奈川県	10,576	△ 43.7	
新潟県	1,561	△ 18.7	
富山県	918	△ 21.4	
石川県	893	△ 33.3	
福井県	386	△ 6.8	
山梨県	528	△ 13.3	
長野県	1,827	△ 13.4	
岐阜県	1,620	△ 17.7	
静岡県	3,460	△ 0.9	
愛知県	8,610	△ 11.2	
岐阜県	1,901	△ 24.0	
滋賀県	1,297	△ 17.1	
京都府	2,253	9.1	
大阪府	8,324	△ 2.1	
兵庫県	5,198	△ 3.3	
奈良県	1,102	70.6	
和歌山県	703	△ 12.7	
鳥取県	463	△ 61.3	
島根県	355	△ 20.3	
岡山県	1,368	△ 20.5	
広島県	2,044	△ 19.6	
山口県	950	△ 14.5	
徳島県	601	△ 12.1	
香川県	844	△ 26.0	
高松市	902	△ 26.9	
愛媛県	428	2.9	
高知県	5,641	3.9	
福岡県	534	5.0	
佐賀県	629	12.3	
熊本県	1,544	37.1	
大分県	1,149	43.8	
宮崎県	795	1.9	
鹿児島県	1,066	25.9	
沖縄県	958	△ 20.6	

国土交通省が十二月二十七日発表した十一月の建築着工日発表した十一月の建築着工統計調査報告によると、同月の新設住宅着工戸数は、持家住宅は減少したものの、賃貸住宅は増加したため、全体では前年同月比四・〇%増と、四月月連続の増加となった。

▼総戸数 十一月五千三百九十二戸で前年同月比四・〇%増と、四月月連続の増加となった。季節調整済年換算値は百三十五万八千戸(前年同月百三十三万三千戸)。

▼利用関係別 持家は二万八千七百九十九戸で、前年同月比三・〇%増と、四月月ぶりの減少となった。このうち、公庫融資による持家は五百五十七戸で、同三・一%減(八十二月月連続の減少、民間資金による持家は一万六千四百六十六戸(前年同月比三・〇%増)、中部圏が二千四百六十六戸(同二・〇%増)、近畿圏が四千七百八十八戸(同二・〇%増)、その他の地域が千四百五十三戸で、同六・九%増となった。非木造の内訳は、鉄骨鉄筋コンクリート造が三千九百六十九戸(前年同月比六・一%増)、鉄筋コンクリート造が三万九千七百七十七戸(同七・二%増)、鉄骨造は二万二千八百八十五戸(同二・〇%増)、コンクリートブロック造が四十二戸(同三・五%増)、その他が百七十九戸(同四・〇%減)。

▼建築工法別 プレハブが一万五千二百四十九戸で前年同月比〇・五%増と、四月月連続の増加となった。ツーバイフォーは一万二千五百五十三戸(同五・六%増)、木造は四万九千九百四十四戸で、前年同月比三・三%増、非木造は六万五千四百四十九戸(同二・〇%増)。

▼三大都市圏・その他の地域別 前年同月比で見ると、三大都市圏は、首都圏が三・二%増、中部圏が一・〇%増、近畿圏が二・四%増、その他の地域が一・〇・七%増となった。

▼都道府県別 前年同月比で増加は二十八都府県、減少は十九道府県となった。このうち大幅に増加したのは奈良(七・〇%増)、鳥取(六・一%増)、大分(四三・八%増)など、一方、大幅減は北海道(二八・八%減)、愛媛(二六・九%減)、岩手(二六・一%減)など。

住宅は17.0%増

11月の大手50社受注

国土交通省が十二月二十七日発表した十一月の建設工事受注動向統計調査(大手五十社調査)によると、同月の建設受注総額は九千五百十八億円(前年同月比九・五%増)のうち内分は六千七百八十七億円(同三・二%増)、海外分は百三十三億円(前年同月比九・二%増)と、四月月連続の増加となった。うち内分は八千九百八十四億円(同二・八%増)と、四月月連続の増加となった。

★鹿沼建具商工組合(木村剛考理事)は、きたる二月十日午後六時から鹿沼市員島町の日本料理みしまで、来賓、組合員を招き恒例の新年会を開催する。

